再生可能エネルギーの出力制御への対応について（概要説明）

１．再生可能エネルギーの出力制御について

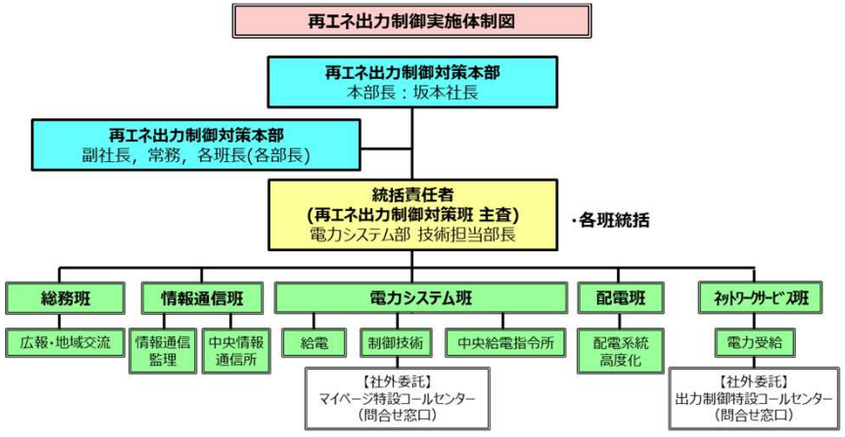
固定価格買取制度が2012年7月に創設された以降，当社エリアで**再エネの連系が年々約100万kWのペースで増加**し，**2021年度末では太陽光･風力を合わせ900万kWを超える連系状況**となっている。再エネの連系拡大により，再エネを含む**供給力が需要を上回る場合は，**需給バランスの維持を目的に**電源の出力制御が必要**となり，**本年4月10日に当社エリアで初となる再エネの出力制御を実施**。それ以降，週末やGW期間等の休日を中心に，**合計14回の出力制御を実施**したが，**実施後に事業者からのクレームや批判的な報道等もなく，社会的にも冷静に受け止められている**。

２．出力制御実施への取り組み

（１）社内推進体制の構築

当社エリアでは，再エネ連系拡大に伴い，**社会的に影響の大きい再エネの出力制御を実施する蓋然性が高まった**ことから，**出力制御の適切な実施および関連する社外対応に万全を期すため**，坂本社長を本部長とした**「再エネ出力制御対策本部会議」（図１参照）を立ち上げ**，2020年2月に第1回目の本部会議を開催した以降14回の本部会議を開催し，経営に諮りながら**出力制御に必要な諸準備を入念に進めてきた**。

【図１：再エネ出力制御対策本部会議体制図】



（２）出力制御への事前対応

・出力制御を実施するにあたり，官公庁をはじめ大学教授や国会議員，報道機関等の有識者等**社外重点層（表１参照）へ向けた勉強会の開催**や，**太陽光発電協会や日本風力協会等関係団体への事前説明**を複数回実施し，**出力制御の必要性をご理解いただいた**。

・事業者に対して，**出力制御を可能とするための対策工事の依頼**や**出力制御システムの構築，**工事未実施事業者へ督促による確実な工事を依頼した。また，工事後は社内をはじめ事業者を含めた出力制御試験や訓練を実施した。（出力制御対策工事の進捗状況は，グラフ１参照）

・事業者からの問合せ窓口として**「出力制御特設コールセンター」**や**「マイページ特設コールセンター」を設立**。設立後は，数多くの事業者からの問合わせに対応。（2021年度で5,000件程度）

・実際の出力制御は，週末やGW期間等の休日に必要となるため，出力制御実施個所の中央給電指令所にて，休日の勤務制約があるなか組合協議により，日勤管理職と担当者を休日に必要量配置する等**休日の体制を構築**し，**誤制御や過大制御等の無いよう出力制御に適切に対応**した。なお，**制御の妥当性について，電力広域的運営推進機関の検証を受け**いずれの実績も**妥当である旨の検証結果**を受け，更に**国の審議会※においても委員等の理解が得られている**。

※省エネルギー・新エネルギー分科会新エネルギー小委員会／電力・ガス事業分科会電力・ガス基本政策小委員会　系統ワーキンググループ（略称 系統WG）

【表１：主な社外重点層の対応先】

資源エネルギー庁他官公庁	有識者等
・電力・ガス事業部：松山部長 ・省エネルギー・新エネルギー部：茂木部長 ・電力・ガス取引監視等委：佐藤事務局長 ・広域機関：都築事務局長 ・東北経済産業局，各県庁	・東京大学：松村教授他6名 ・横浜国立大学：大山教授（他，5大学の教授等6名に対応） ・地球環境産業技術研究機構：山地副理事長・研究所長 ・国会議員（3名） ・報道機関（38社）

（３）出力制御の実施

2万件を超える大量の事業者が出力制御の対象となる中，出力制御時の地域的な偏りの防止や制御対象が同一規模となるよう，**グルーピング設定とシステム改修**，事業者が**出力制御に応じなかった場合の対応方法の整理等**，**出力制御に対して公平性が確保**されるよう対応を進めてきた。

また，出力制御実施後においては，**行為規制に配慮した持株への情報提供のあり方**をはじめ，**当社ホームページでの公表や報道機関等への情報発信について整理**し対応した。なお，**今後も再エネ電源の連系拡大が予想**され，**更に出力制御の回数が増加**することも踏まえ，適宜グルーピング設定やシステム改修等，**これまでの実績に従いスムーズに出力制御への対応を進めて行く**。

【表２：これまでの主な対応状況】

2020年	2021年	2022年
1/27 ▲コールセンター設置 2/20 ▲第1回本部会議(以降14回開催) 11･12月 ▲系統WG （連系線容量拡大・出力制御等の見通し）	3月 ▲資源エネルギー庁他官公庁対応報道機関等説明会開催 6月 ▲系統WG(GWの状況報告) 9･12月 ▲系統WG(出力制御低減への取組，次年度の見通し)	3月 ▲資源エネルギー庁他官公庁対応報道機関等説明会開催 4/10 ▲当社初の再エネ出力制御実施 4･9月 ▲系統WG(実績報告・今年度の見通し)

【グラフ１：出力制御対策工事の進捗状況】

